

Y. N.

この度は、皆様のご協力をいただき無事に卒業できたことを心から感謝申し上げます。

選科履修生として学習を始めたのは、「福祉について知りたい」との思いで、28年前に学習を始めました。その後、仕事も忙しく学習を中断するか迷っていたころ、「全科履修生として入学したほうが10年間入学金は必要ありません。」の言葉に惹かれて8年前に入学いたしました。途中、学習を辞めなかったのは、授業内容が自身の「知りたい」を刺激してくれたからです。そして面接授業においては、他の生徒さん達と同じ教室で学ぶ環境がとても新鮮に感じられ、学生時代を懐かしく思い出すことができました。授業内容については、各分野の教授が授業の入り方や内容を工夫され、分かりやすく説明してくださって大変興味深く学習させて頂きました。今後も放送大学で学んだことを生活の中で活かし、健康を維持しながら生涯学習を続けていきたいと思えます。

川野 栄美子

かなりの時間がかかりましたが、ようやく卒業できます。お世話になりました。

N. T.

高卒後に進学した大学を中退後、10年以上経って放送大学に編入学しました。7年半かかり、20年越しで卒業証書を手にすることができました。

在学中には、サークルの代表を務めさせていただき、恩師や先輩、後輩、学習センターの皆様を支えられて、充実した学生生活を送ることができました。

これまでお世話になった皆様へ感謝申し上げるとともに、これから入学を考えていらっしゃる方々には、是非放送大学をおすすめします。

N. T.

退職後、大学生になり、勉強するのが一つの目標でした。3年次編入学から始めましたが、日々の生活、子供や孫の事、親の事で振り回される中、どうにか9年半で3回目の卒業ができました。試験日程に合わせて学習することが困難になりそうな時もありましたが、何とかクリアしてきました。難病にもなり、生活にも支障が出る中、次の再入学をどうするか悩みましたが、大学生でいることが支えになるのではないかと考え、もう少し頑張ってみようと思決したところです。60代後半、やれる所までやります。

M. T.

私が放送大学で学ぶきっかけになったのは、看護学校時代の恩師の学びを深めてはとの勧めでした。放送大学での学びを振り返ってみると、特に印象に残っているのが海洋生物学実習の面接授業です。中でもウニの人工授精を行ったことが心に残っています。教科書や映像で学ぶだけではなく実際に触れ身近な物として感じられました。

卒業は私にとって1つのゴールですが、同時に次の目標に向かいスタートとします。

N. M.

大変貴重な学びを得られましたこと心より感謝申し上げます。放送大学での学びを通じて、常に学び続ける姿勢の大切さを実感しています。今後は選科履修生として、また学びを継続できる事を楽しみにしております。どうぞ今後ともよろしくお願い致します。ありがとうございました。

M. M.

たのしみにしております。宮崎学習センターの職員様にはいつもお世話になります。